



【東日本】この夏食べたい！涼を感じる ご当地ひんやりスイーツBest5

株式会社リクルートライフスタイル（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：浅野 健）が運営する旅行サイト『じゃらんnet』は、予約者を対象に「この夏味わいたいご当地スイーツ」についてアンケートを実施しました。ランキングの結果とともに、Best5にランクインした中から、編集部がオススメする“ひんやりご当地スイーツ”をご紹介します。
なお、本内容については「じゃらんニュース」でも紹介しております。 <https://www.jalan.net/news/article/180262/>

■この夏人気No.1は“フルーツアイス&ジェラート”

暑い夏はひんやりスイーツが恋しくなる季節。そこで「この夏味わいたいご当地スイーツ」について聞いてみたところ、1位は“フルーツアイス&ジェラート”という結果に。新鮮なご当地のフルーツを使用し、ジューシーでさっぱりとした口当たりのアイス&ジェラートは、まさに夏にぴったり。近年では「ご当地スイーツ」も、定番のものから驚くような食材を使用したものまで種類は様々。そんな進化するご当地アイス&ソフトクリームの中から、編集部オススメの“ご当地ひんやりスイーツ”をご紹介します。今年の夏は、お出かけ先でお気に入りのご当地スイーツを見つけてみてはいかがでしょうか。

【アンケート調査概要】 インターネット調査／調査時期：2017年5月31日（水）～2017年7月1日（土）／調査対象：47都道府県在住 10代～60代以上男女／有効回答数：543名

順位	項目	%
1	フルーツアイス&ジェラート	42.5
2	温泉地スイーツ	36.1
3	SAPA・道の駅ソフトクリーム	31.5
4	牧場ソフトクリーム	25.0
5	かき氷	19.3

1 フルーツアイス&ジェラート

地元で採れる新鮮フルーツなどを使用したサッパリ系スイーツ

信州の旬の恵みを使用した新鮮ジェラート



◀信州の旬の果物や野菜を使い、毎朝手作り。8月は松本産の波田スイカ、信州産の夏いちごサマープリンセス、開田高原産のとうもろこしなど、日替わりで7種登場。
○ジェラートシングル350円ほか／田口氷菓店（長野県）

絶品ジェラートのフルーツサンデー



◀ヤマキ農園併設の農園カフェ ヤマキマルシェでは自家栽培の梨・桃・ローゼル等のジェラートを使ったサンデーが味わえる。ヨーグルトや自慢のセミドライフルーツとの相性も抜群！
○サンデー各種500円／ヤマキマルシェ（岐阜県）

2 温泉地スイーツ

湯めぐりとともに楽しめる涼スイーツ

かき混ぜて食べるとあら不思議？！ 温玉ソフトクリーム



▲下呂温泉で作った温泉玉子を使用。ソフトクリーム、温泉玉子、玄米フレークをよくかきまぜるとカスタードクリームのような味わい。発売以来、不動の人気を誇るご当地ソフトクリーム。○温玉ソフト410円／下呂温泉 足湯の里 ゆめあみ屋（岐阜県）

3 SAPA・道の駅ソフトクリーム

ドライブの途中に立ち寄れる手軽さが嬉しいスイーツ

ご当地ならではの意外なコラボがクセになる！



(写真右) 茨城県産「さしま茶」を使用。濃い緑、上品な香り、穏やかなうまみとココが特徴のソフトクリーム
○さしま茶ソフト 350円／谷田部東PA(上り)

(写真左) 濃厚パニラにみたらし醤油が意外なおいしさ。冷めても固くならないよう工夫したミニ串だんご付き。
○醤油みたらしソフト 360円／横川ISA(下り)

【本件に関するお問い合わせ先】

<https://www.recruit-lifestyle.co.jp/support/press>